

# 子どもを災害から守るための備え

災害は、いつ 誰の身に起こるかわかりません。災害が起きた時のことを想定し、日頃からご家族や支援者と話し合い、準備しておくことが大切です。災害時の備えについて詳細を保健師と相談することもできます。

## 子どもを災害から守るための日頃からの準備

### ①医療について

主治医や訪問看護師に災害時の対応について相談してみましょう。



### ②緊急時持ち出し物品

通常の物品に加えて個別に必要な準備をしましょう。



### ③連絡方法

家族や病院との連絡手段の確認  
関係機関(訪問看護等)との連絡手段  
災害伝言ダイヤル171やWeb171を試してみましょう。



web171

### ④環境

寝室や子ども部屋の調整  
家具の転倒予防  
スリッパや懐中電灯の準備



## みなさんの声 ～我が家ではこう備えています～

### <避難・連絡編>

- ハザードマップで、浸水や土砂崩れなどの危険な場所を確認しました。
- 荷物もあるので、スリングを購入しました。
- 持ち出し荷物がどのくらいかまとめてみました。

### <電源編>

- 手動の吸引機を買いました。  
ちょっとした外出時にも使えて便利です。
- 車のガソリンはいつも満タンにしています。

### <薬・排泄・食事編>

- 主治医に災害時の対応を相談し、災害時用に余分に出してもらっています。
- 病名、お薬の名前と量は、子どもが自分で言うことができるようになりました。
- 薬の情報は携帯に画像保存しています。
- オムツは早めに買い足しています。
- 災害用トイレを購入しました。
- ミキサー食を食べているため、災害用にレトルトの介護食やベビーフードを用意しています。  
祖父母宅にも備蓄させてもらっています。

# 《災害時の持ち出しリスト》 ※半年に一度程度点検しましょう

## 日用品

- 常備薬、頓服薬(7日分を目安)、水
- 症状によって必要な医療材料(7日分を目安)
- 衣類、おむつ、おしりふき
- ティッシュ、ウェットティッシュ、ビニール袋等
- 歯ブラシ、歯磨剤、口腔ウェットシート
- スポンジブラシ

## 書類

- 健康保険証
- 小児医療証、小児慢性特定疾病医療証、  
身体障害者手帳、養育手帳等
- お薬手帳
- 連絡先リスト
- 災害時個別支援計画、ヘルプマーク(お持ちの方)

## 電源

- 外部バッテリー、バッテリー充電器等
- 乾電池
- 発電機と使用燃料/蓄電池
- 延長コード(三又プラグ)
- シガーソケット・ケーブル

## 吸引

- 吸引器(バッテリーあり、手動・足踏み式)
- 吸引チューブ
- 蒸留水または精製水
- グローブ
- アルコール綿

## 栄養・摂食用品

- 栄養剤
- 注水瓶
- 接続チューブ
- 注射器
- Yガーゼ等の衛生材料
- ミルク(液体タイプ)
- 哺乳瓶・マグ
- とろみ材
- レトルトの離乳食・  
介護食
- 携帯用ミキサー
- 携帯用食器・食具

## 排泄

- ストーマ装具、アクセサリ類、洗浄清拭剤
- はさみ、固定用テープ等
- 導尿カテーテル、潤滑剤、消毒用品等

## 【問合せ先】

厚木保健福祉事務所大和センター  
保健福祉課 保健師  
電話 046-261-2948(代表)

### \*保健師等による相談

家庭訪問や面接、電話等にて、お子さんとそのご家族の在宅療養生活上のご相談をお受けします。ご希望の方は、担当窓口でお声かけいただくか、お電話にてご相談ください。

## お役立ち情報

神奈川県  
災害情報  
ポータル



## 避難行動要支援者支援制度

自力での避難が困難な障がいのある方などのために、登録制度があります。詳しくは市役所にお問い合わせください。